



中河内ブロック 東大阪東支部
(有) アラカワ紙業 辻 明徳

東大阪は私が生まれる少し前の1970年に、布施市・河内市・枚岡市の三つの市が合併され誕生しました。わが社の社名の「アラカワ」は所在地(東大阪市荒川)から命名しております。住まいは近隣の高井田です。高井田も荒川も東大阪市の西側で合併前の布施市地域に属しています。今回はその旧布施市地域を案内いたします。

高井田は子ども会が活発に活動している自慢の地域です。毎年ドッジボール大会を始め2年毎に行われる運動会や盆踊り、地域清掃や防災訓練など地域が中心となり行われています。春のイベントとして毎年4月29日には近鉄布施駅前「地車パレード」が、5月の第2日曜日(母の日)は布施から八戸ノ里間の道路が歩行者天国になる「道路をつかってお祭りをしよう」のスローガンのもと「ふれあい祭り」が開催されます。今年はハーレーダビットソン(大型バイク)のパレードが開催され大いに盛り上がっていました。



こども会ドッジボール大会



地域防災訓練

桜並木が点在する長瀬川が流れる小阪には、樟徳館(樟蔭学園の創設者である森平蔵氏の邸宅)があり登録有形文化財に指定されています。樟徳館が建てられる前は「帝国キネマ長瀬撮影所」昭和3年(1928年)東洋のハリウッドと称せられた長瀬撮影所が開設されていました。それは敷地面積約30,000平方メートルに、3,000平方メートルのステージ2棟を含む最新の設備を備えた近代的な撮影所でした。

同5年日本映画ベストテン第1位となったトーキー(有声)映画の「何が彼女をそうさせたのか」などが撮影されました。

しかし、撮影所は昭和5年9月30日火災により全焼。撮影は、京都の太秦撮影所を借りることになったため、長瀬に再建されませんでした。他に小阪といえば樟蔭学園卒業生の芥川賞作家・田辺聖子記念館(大阪樟蔭女子大学・小阪キャンパス内)に司馬遼太郎記念館などがあり文学が盛んな地域です。近畿大学・大阪商業大学などの学舎もあります。

今では全国的には「ものづくり」の町として有名な東大阪市ですが、地域の歴史や暮らしを辿っていくとまた違う顔が見えてくる魅力的な地域です。

